

(3) 温排水漁場環境調査事業 イ 沖合域観測調査

岩崎 俊祐・高垣 守

1 目的

若狭湾において、水温・塩分や流向・流速をモニタリング観測し、沖合域における広域的な海洋（漁場）環境を把握する。

2 実施状況

1) 調査期間

令和4年4月～令和5年1月

2) 調査海域

若狭湾内および周辺海域（図1）

3) 調査方法

調査船「福井丸」で、38 定点において表層～底層までの水温および塩分を CTD（多層式水温塩分計）により観測した。また、各観測定点間を航行中は ADCP（多層式超音波流向流速計）により流向・流速を観測した。併せて、気象・海象も観測した。

調査は計5回実施した。

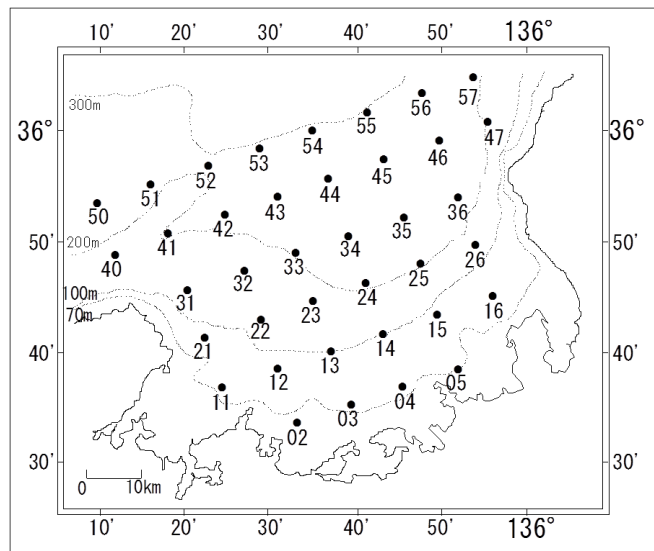


図1 調査海域と観測定点

3 結果

1) 調査年月日

①R4. 4. 11-12	②R4. 6. 13-14	③R4. 8. 22-23	④R4. 10. 3-4	⑤R4. 1. 12-13
---------------	---------------	---------------	--------------	---------------

2) 調査結果

図2-1～2-5 に表層・50m層・100m層・150m層の水温水平分布および潮流を示した。

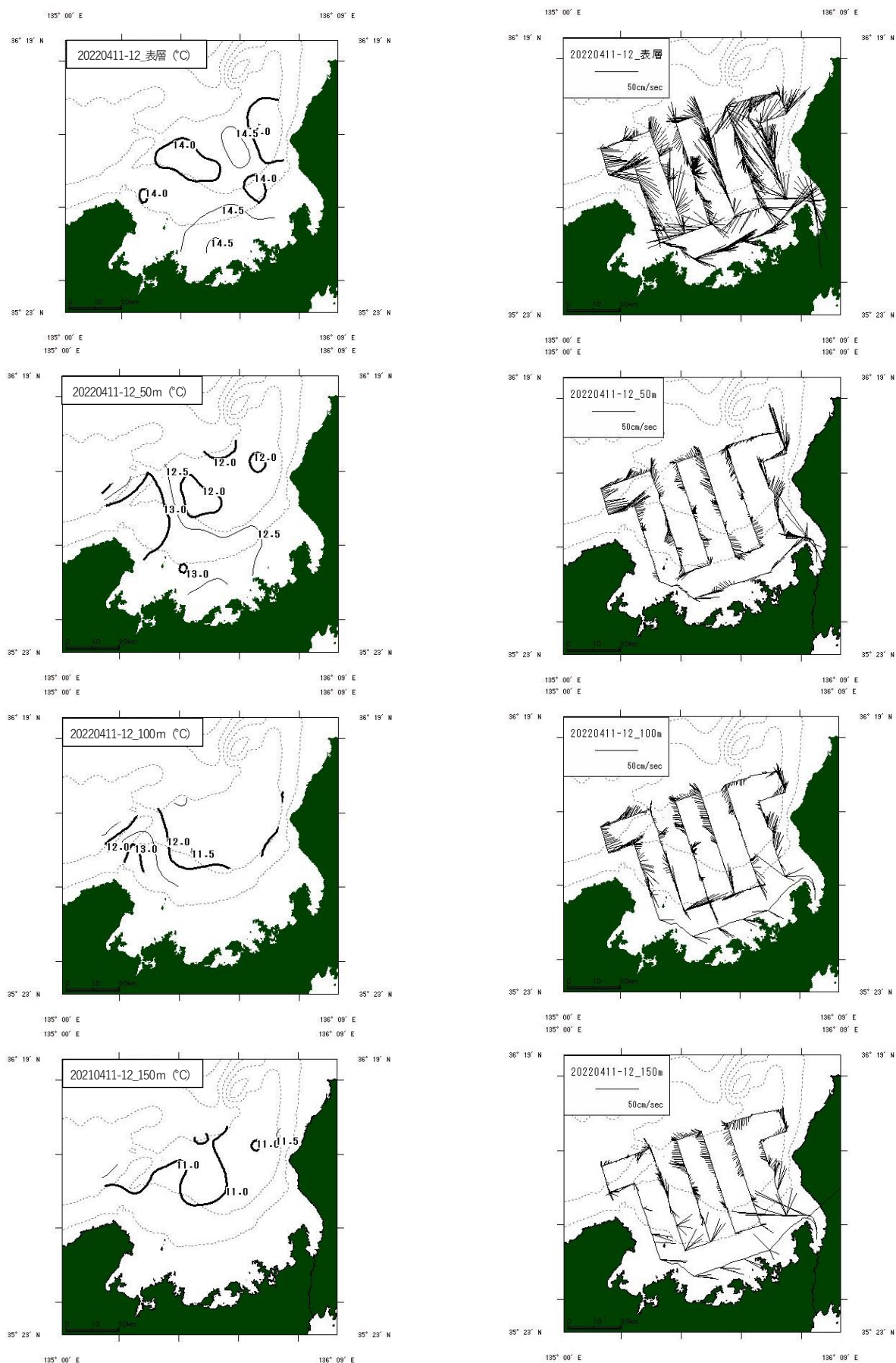


図2-1 若狭湾海域水温および流向・流速水平分布（令和4年4月11日～12日）

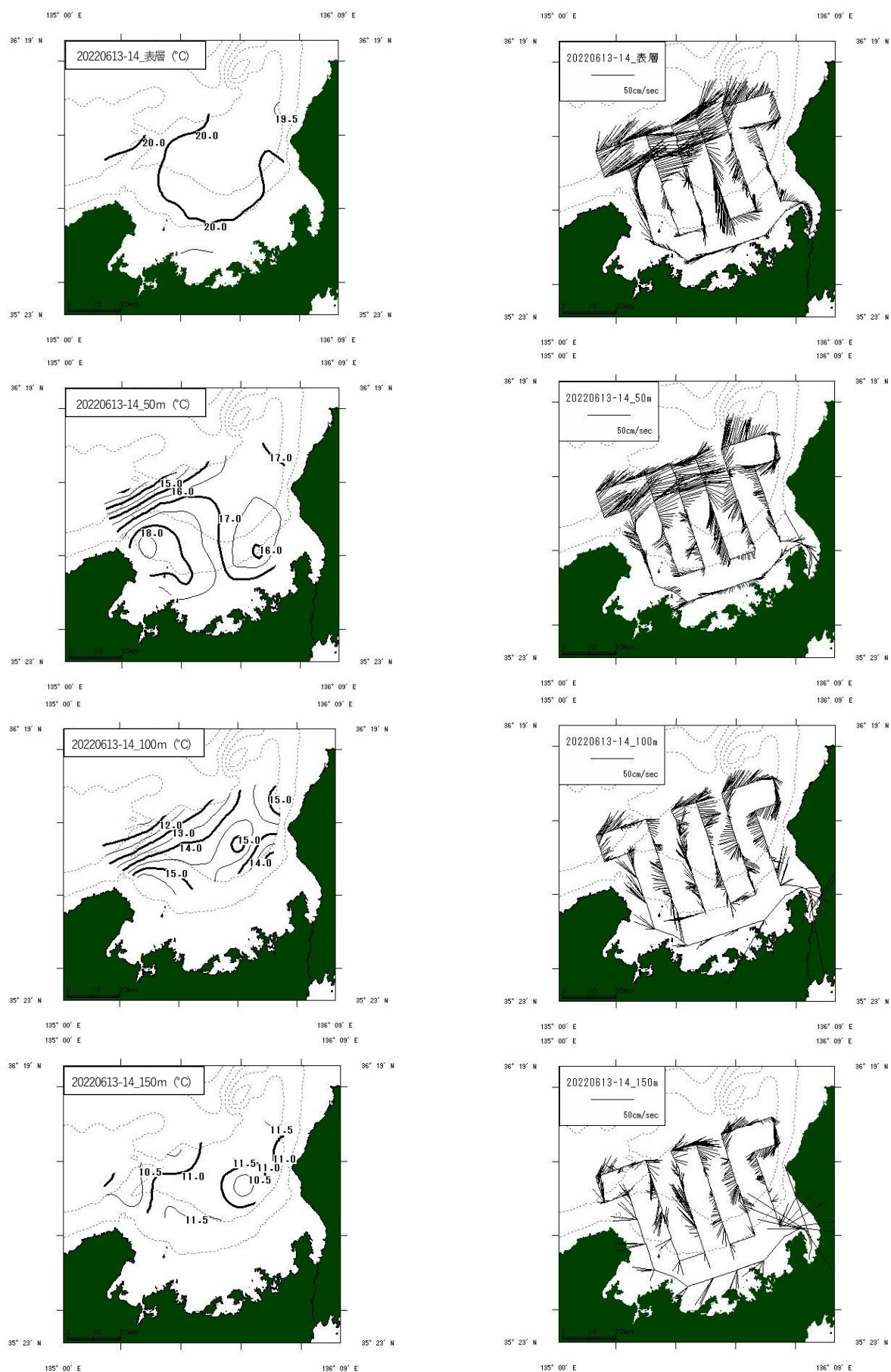


図2-2 若狭湾海域水温および流向・流速水平分布（令和4年6月13日～14日）

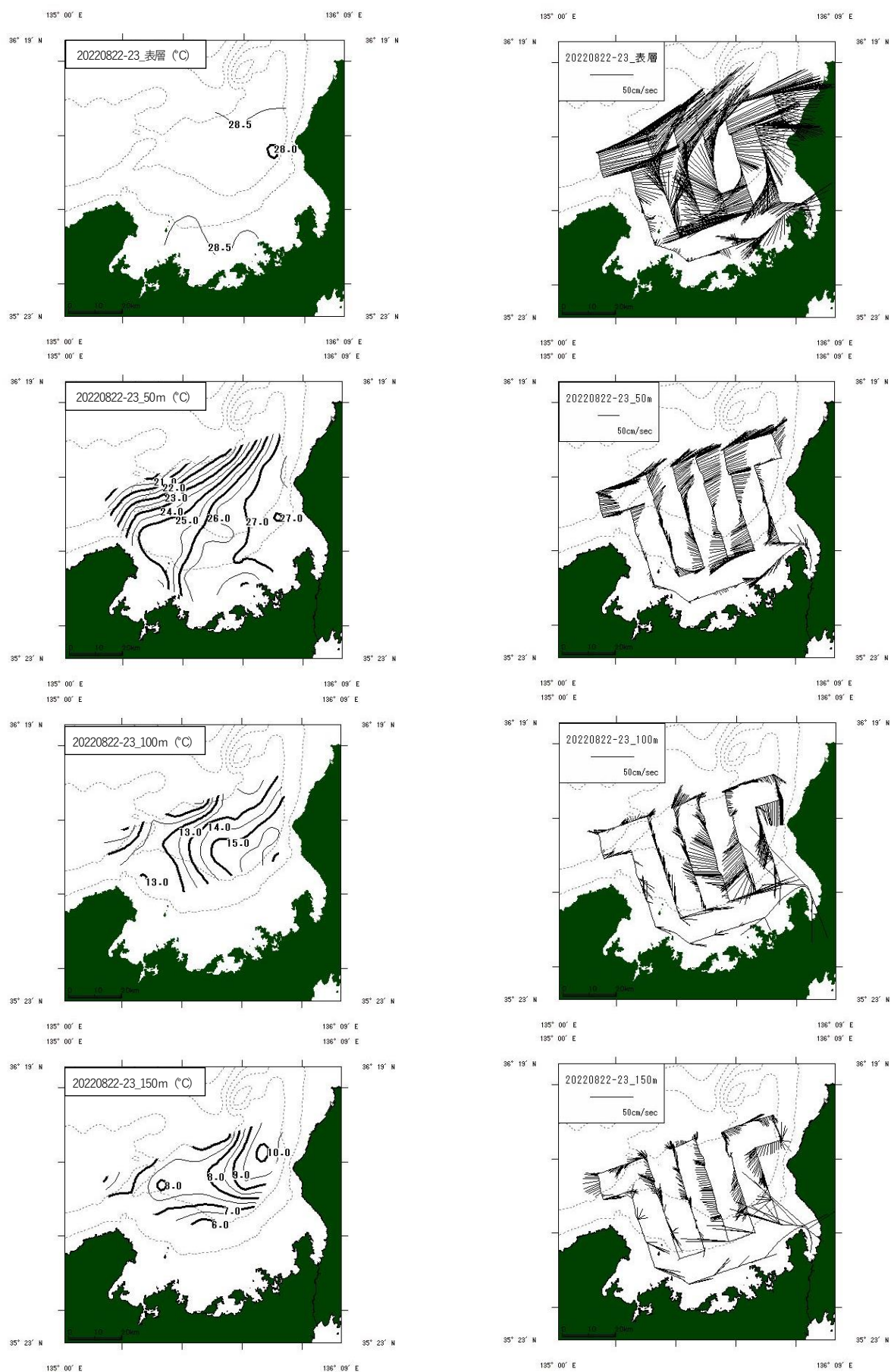


図2-3 若狭湾海域水温および流向・流速水平分布（令和4年8月22日～23日）

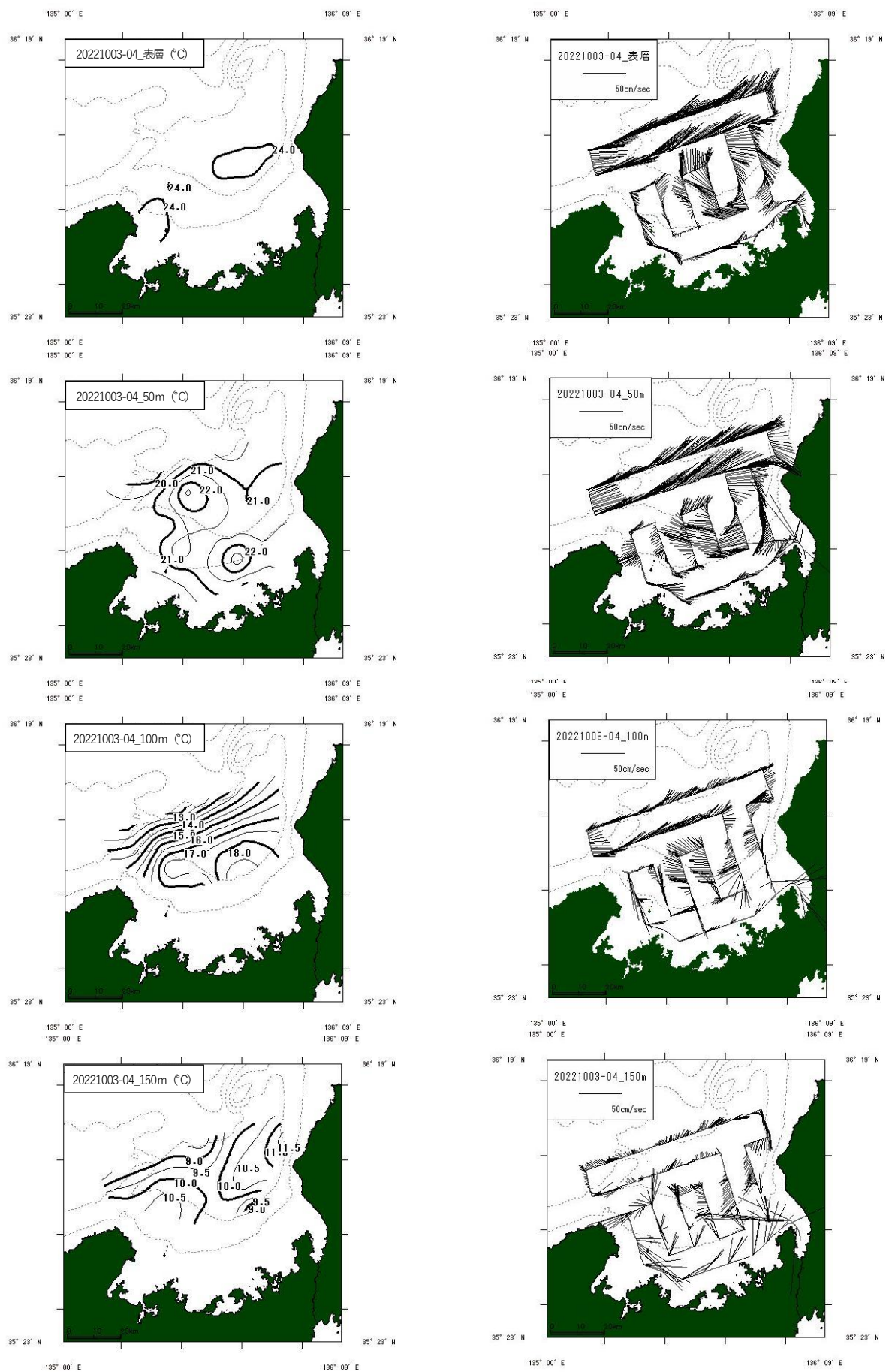


図2-4 若狭湾海域水温および流向・流速水平分布（令和4年10月3日～4日）

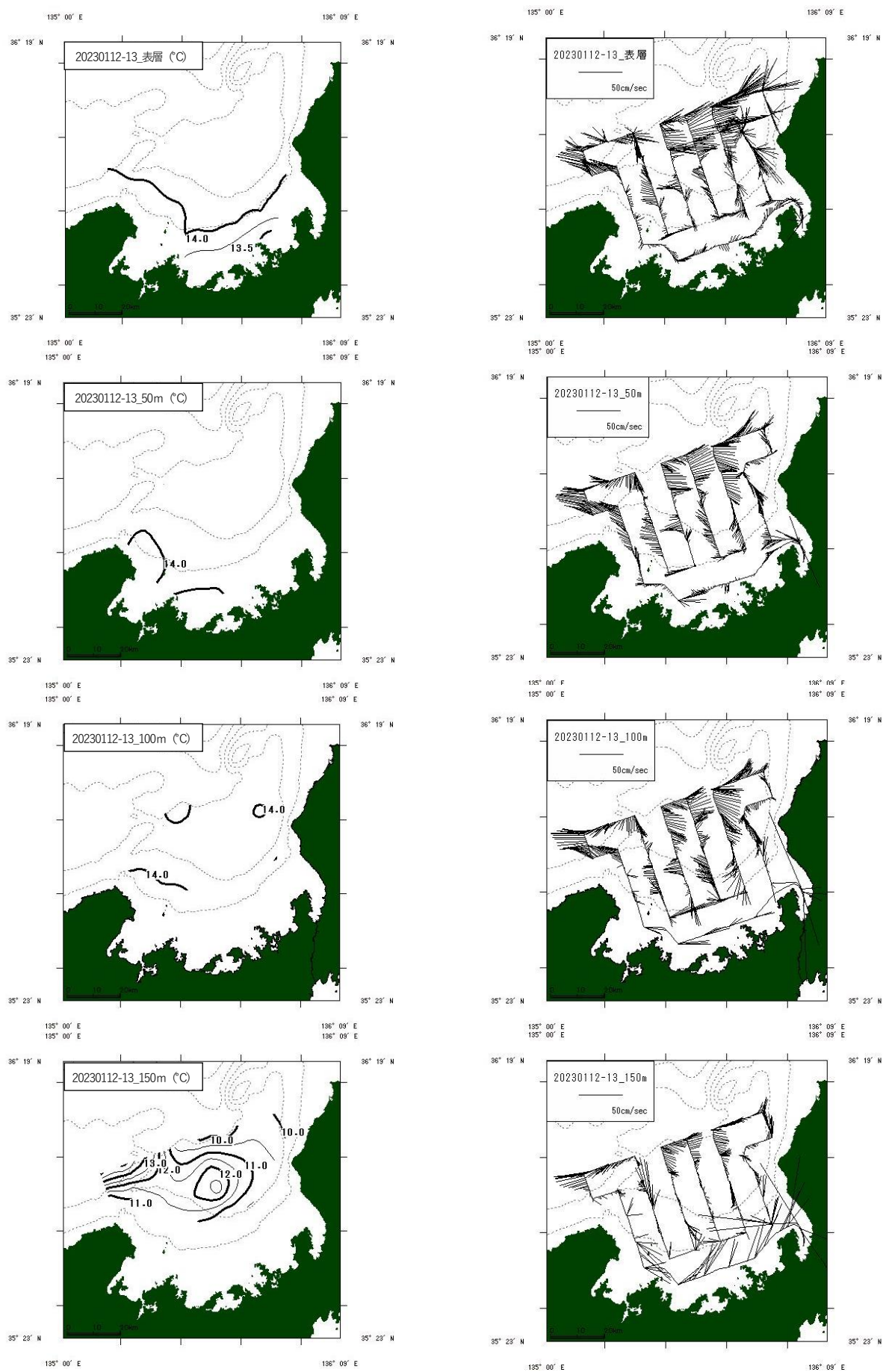


図2-5 若狭湾海域水温および流向・流速水平分布 (令和5年1月12日～13日)